



ヘンリー・グルーバー「天国の体験を語る」

Henry Gruver - NDE and Heavens

<https://youtu.be/smIn487RhwI>

Japanese Subtitles: lehighvalleyjm.com / Copyright: Sidroth.org

ヘンリー、あなたは 6 時間も天国にいたんですよね？／私なんて 6 秒も天国で過ごしたことがないのに！

どのようにして行ったのですか？

初めて 体験した天での 30 分間は／死んで銀河系までの道のりにいた時のことです

約 30 分は生存の兆候がなく／死亡していたと言われています

心肺蘇生をするのを／あきらめっていましたから

1984 年 6 月の父の日のことでした

次に天に行ったのは／1988 年の 10 月 22 日のことでした

妻が執り成しの祈り手たちに／神様が下さった新しい歌を歌っていました

彼らは私がヨーロッパで祈りの歩行をしていた時に／祈っていてくださった年配の人たちです

彼女の新しい歌を初めて聞きながら／私も主に向かって礼拝をしていると

突然 誰かが私の頭上に／スポットライトを当てたようになりました

そこにはスポットライトが／無いことは分かっていました

目を開けると 天上から／黄金の雲が 降りてくるのが見えました

私がひざまづき／膝が地に触れた瞬間に

私は黄金の道にいたのです

自分が黄金の道にいることに／気が付きました



www.lehighvalley.com

下を見ると 通りは／透き通った赤みがかった純金でした
道が半透明だったので 沈むと思い 足を引っ込めましたが 右足が／地面の上にあるのを見て
大丈夫と分かったので 歩き始めました
そのようにして／天国を体験し始めたのです
天国はどのようにでしたか？
最初に気が付いたのは／花の香りです 私は花が大好きですが
黄金の道の両脇に咲く花を見て
『なんて美しいんだ』と思いました
私がそう思った瞬間に／花は 葉を合わせて手を叩き始め
花は黄金の光の方を向いて
最も美しい歌を歌っていました
「すべての栄光、誉、力が主にあるように！＊贖われた者に／仕える価値のあるものとして創って
くださったことを感謝します」と
＊救われて天に入った者
天国にある全ての神の創造物は
『贖われた者』に仕えるために／生きていました
『贖われた者』がそれに気づき感謝したり
木の実を食べたりすると／木全体が拍手をして 歌を奏で
花からも 踏んだ草からも
その被造物の歌が 虹色の光の波となって／山の向うの御座に向かって 流れていきました
言葉が光となって御座に戻って行くのです
なぜなら 神は光であり 光の源なので 全て光から出たものは／賛美する時に 光の元へ戻って
行くのです
次に気が付いたのは／ある人の近くに行った時
色々な木があるところに行ったのですが
木の実を取ろうとしましたが／もぎ取るのではなく
実の下に手を差し伸べただけでした
木自体が その実を手に落とすのです／もぎ取る必要はありません
被造物は仕えるために／存在することを知っています
実が手に落ちた瞬間に／木々は手を叩いて
『贖われた者』に仕える価値のあるものとして／創られたことを喜びました
その人が黄金の道に戻ってくるのを見ていると
踏まれた草たちが歌い出し／素晴らしい大合唱となって広がり
御座の方に流れて行くのです
その人は実を食べて／残りを捨てたので
黄金の道にゴミを捨てないで！／と思った瞬間
それが地に落ちる前に／消えてなくなりました
天国では 毎日 花を摘んで／白いマーブルの 美しい壁に生けることができます



花はしぶます／摘んだ時のままです
 飽きたら 新しい花を摘んで
 古い花は落とします
 地に着く前に／花は消えてなくなるのです
 天国ではゴミ捨て場も／ゴミ収集車もありません
 何も無駄がないのです！／ハレルヤ！
 正直に言いますが／とても面白い話だと思いますが 同時に理解しがたいです
 天国でそのようなものを見てきて／どうやって地上で生きていられるんですか？
 その後の数日間／妻が気の毒でした
 それは 10 月のことだったので オレゴン州は秋で／色とりどりの木々や葉で 非常に美しかった
 のです
 私は春が一番好きな季節で／妻は秋が一番好きだったのですが
 私が「全然色が無いじゃないか／全てがモノクロに見えるよ」と言い続けるので
 ある日ポートランドの／ランバードに行った時に
 妻が「今まで観たことがないくらい美しい秋なのに／あなたは台無しにしているから止めて
 私は天国に行ったことがないのよ！」／と言いました
 地上には 1 スペクトラムに 8 色ですが／天には 88 のスペクトラムがあるのです
 これより 4 年前の 1984 年に／惑星を通り銀河系を渡った時に
 全ての惑星が／それぞれ違う 明確な色を持ち
 それぞれの歌と音を／発しているという発言をしました
 神はヨブに「明けの明星が歌っていた時／あなたはどこにいたのか」と聞きました
 ヨブは知りませんでしたが／私は教えられたのです
 銀河系研究の第一人者である博士が／私がどこで天文学の博士号を取ったか聞きました
 「16 年間も求めていた疑問に／あなたは答えてくれました
 私は世界をリードする／銀河系研究の専門家ですよ
 今夜あなたは銀河系について／当たり前の知識のように話しましたが
 あなたは私の質問に次々と答え／新しい啓示を多く与えました
 どこで学び どんな定期刊行を／読んでいるのですか？」と聞きました
 私が聖書を示すと
 彼は「聖書だって？それだけですか？」／と言うので
 私は「兄弟よ、聖書が全てですよ／この世の神は 全宇宙の神でもあるんですよ」と言ったのです

